

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
・木製床組
・木製建具枠 (木製建具は今回工事対象外)
・鴨居
・敷居
・戸袋

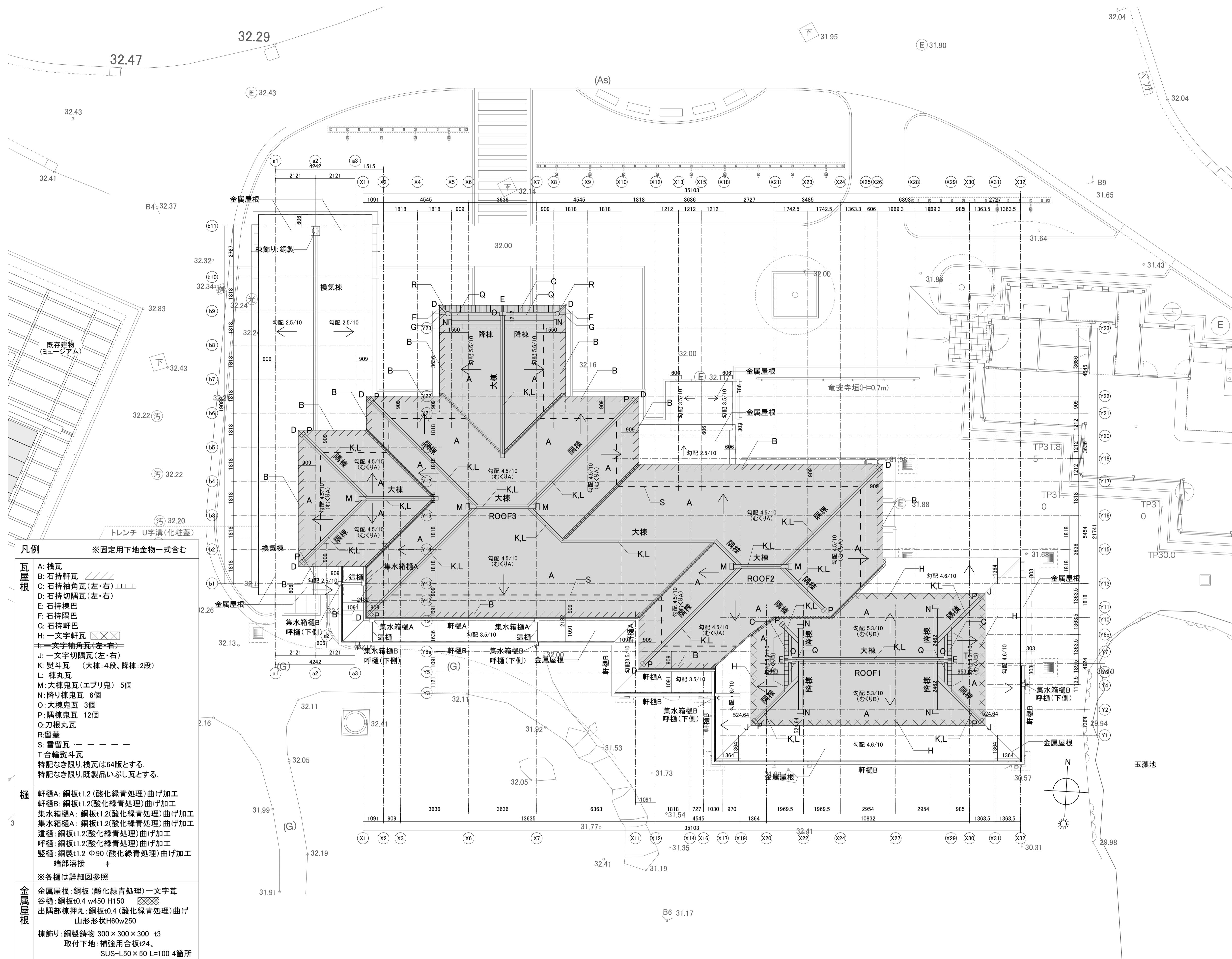
※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
※金物については、今回工事に含む。
※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ピット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所 K O H Y A M A A T E L I E R

KOH YAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事（Ⅰ）	A-17
平面図	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200
環境省新宿御苑管理事務所	17 164



※屋根及び樋は、すべて本工事に含む

香山建築研究所

KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F

管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F

意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (1) A-18

屋根伏図 A1: S=1/100

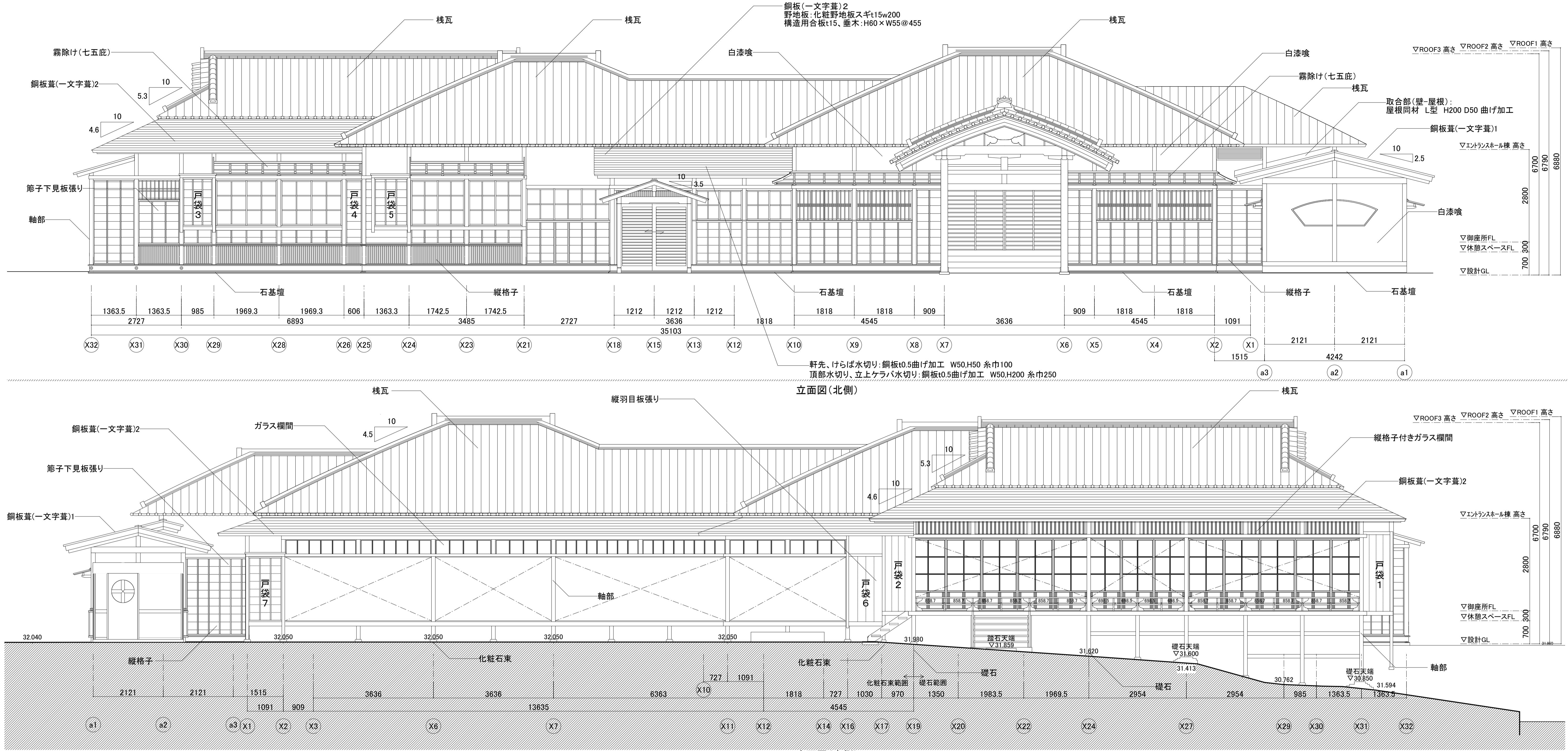
18

A3: S=1/200

164

環境省新宿御苑管理事務所

※外装関係工事については、以下を除きすべてが今回工事対象。
・漆喰仕上げ
・木製建具



外部仕上げ表

部位	略称	仕上及び下地構成(特記なき限り以下とする)
屋根	棟瓦	いぶし瓦(既製品JIS64)、瓦棟H18 W24@215(通気スリットW30入り@90)、瓦用防水モルタル、改質アスファルトルーフィング、構造用合板t12、野垂木60×45@454.5※むくり加工、断熱材t60(フェノールフォーム1種、固定金物)
屋根	銅板(一文字葺)1	銅板一文字葺t0.35(酸化緑青処理)350×1212 アスファルトルーフィング940、銅釘、断熱材(硬質ウレタンフォーム)t10、耐水合板t12、合板t12、化粧野地板ヒノキt15、化粧垂木スギ45×90@454.5、断熱材(フェノールフォーム1種t60、固定金物)
下屋	銅板(一文字葺)2	銅板一文字葺t0.35(酸化緑青処理)350×1212 アスファルトルーフィング940、銅釘、断熱材(硬質ウレタンフォーム)t10、構造用合板t12、野垂木60×45@454.5、土居桁120×120斜め加工、化粧垂木60×45@454.5、断熱材t60(フェノールフォーム1種、固定金物)
谷樋	銅板	銅板t0.4(酸化緑青処理)、アスファルトルーフィング940+ゴムアスファルトルーフィング、断熱材(硬質ウレタンフォーム)t10、構造用合板t12、化粧垂木60×45@454.5、断熱材(フェノールフォーム1種t60、固定金物)、W450,H150
軒天井	屋根裏天井	化粧軒天:スギt9(※相勾り)、化粧垂木:スギ60×45@454.5、小舞:スギH21W24@200程度
小庇	霧除け(七五庇)	庇板:ヒノキt24、さるがしら:ヒノキ55×88(上端斜め加工)、出桁:ヒノキ55×88(上端斜め加工)、腕木:ヒノキ60×80(面取加工)、雨押:ヒノキt20×90、面戸木:ヒノキt35×80、板掛け:ヒノキt35×80、破風板:ヒノキt30、絞振り板ヒノキt30
外壁中央	能子下見板張り	上下桿:スギH40×D40、側枠:スギW30×D40、能子押縁:スギW30×D15~33、下見板:スギt7 H242(通材)、横胴縁t10×W30 通気スリットW30@300、アルミ透湿防水シート、構造用合板t12(耐水)、グラスウール(k24)t90、間柱45×90@454.5
外壁中央	縦羽目板張り	スギt18、胴縁18×30、アスファルトルーフィング、構造用合板t12、間柱90×45@303+断熱材t90
外壁下	金属バネル	アルミダイキャストt5(断熱材裏打t30)支持金物一式、アスファルトルーフィング、構造用合板t12(耐水)、間柱90×45@303+グラスウール(k24)t45
外壁上	白漆喰	本漆喰t10(下塗り、中塗り含む)ラスカットボードt9、アルミ透湿防水シート、構造用合板t12(耐水)、グラスウール(k24)t90、間柱45×90@454.5
外壁下部	縦格子	上下桿:ヒノキt40H25※下桿に水抜穴、縦枠:ヒノキW30D40、縦格子:ヒノキW27D30@90、幕板:ヒノキt6、防虫網:SUS5メッシュ黒色塗装(換気口部分のみ)
柱、桁、梁、貫	軸部	木材保護塗料(無色)
基壇	石基壇	花崗岩(真壁石、水磨)W90×H150×L909、面取t5
独立基礎	化粧石束	花崗岩(御影石、水磨)t30接着工法、鉄筋コンクリートH200W250D250、
独立基礎	基礎	花崗岩(御影石、自然形状)300×300×300程度 ※ホゾ穴加工、RC基礎と一体化、柱底面は光付け、高さ調整用鉛板t2×4枚程度

共通事項:

1)全ての外部露出木部には、木材保護塗料(無色)2回塗りとする。

2)特記無き限り、造作用の化粧木材は、上小節以上とする。

3)見え様となる全ての長押上柱(吊柱含む)の交差部には、長押釘隠しを設置すること。

4)見え様となる全ての土台と柱の交差部には、土台釘隠しを設置すること。

※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。

※特記なき限り、見掛面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (1)
A-19
立面図(1) 北側、南側 A1: S=1/160
A3: S=1/120 19

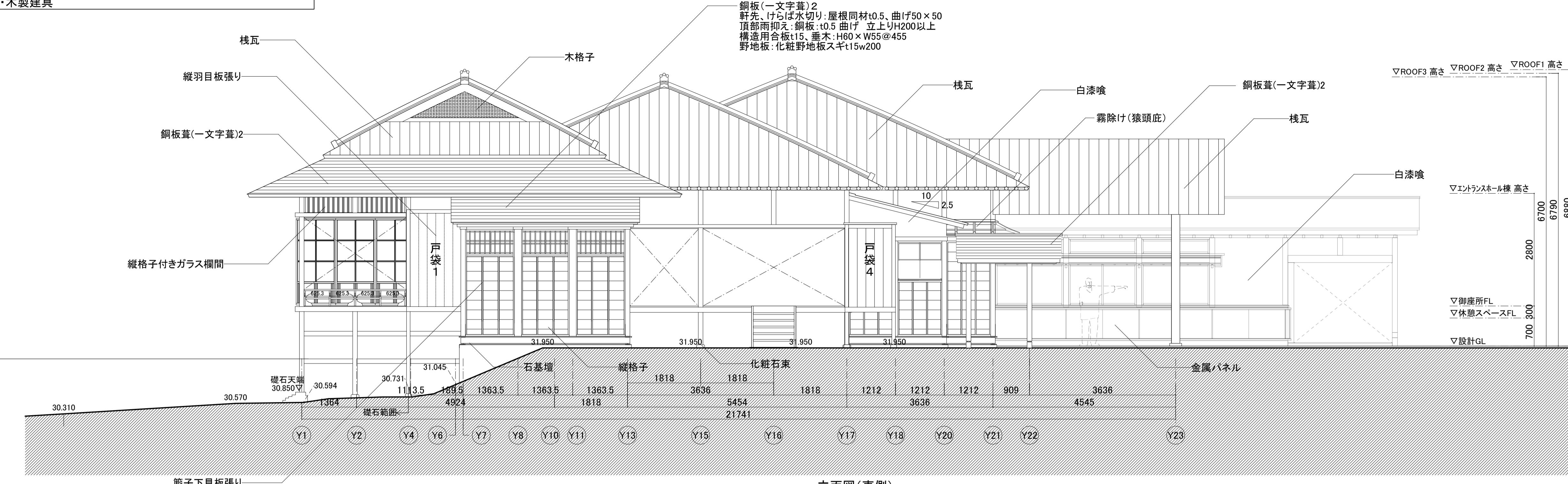
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
164

環境省新宿御苑管理事務所

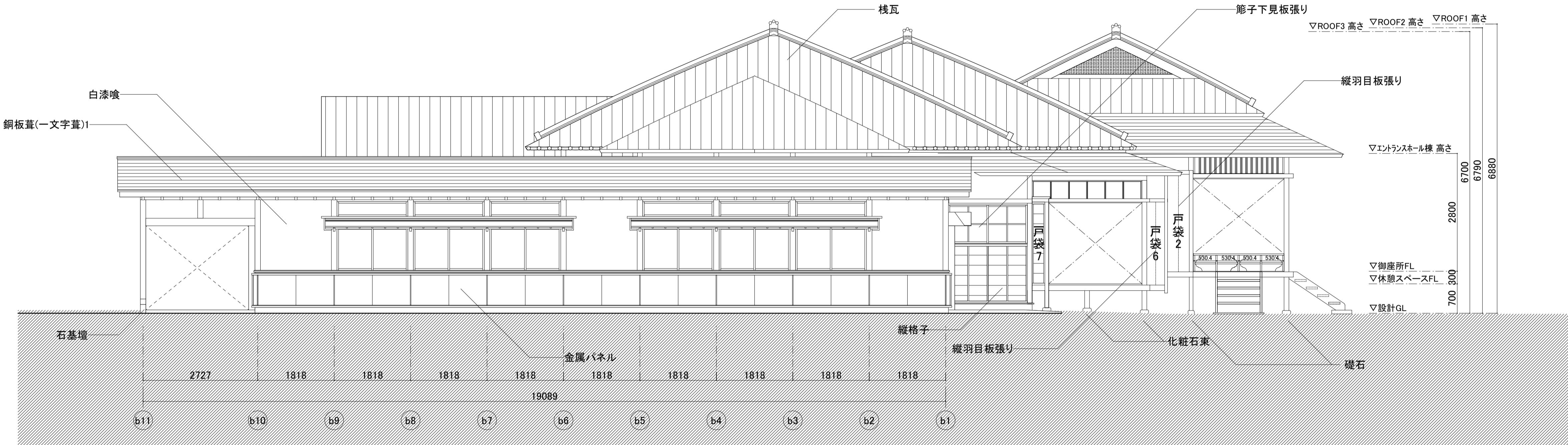
※外装関係工事については、以下を除きすべてが今回工事対象
・漆喰仕上げ
・木製建具

・木製建具

中英文字



立面図



立面図

部位	略称	仕上及び下地構成(特記なき限り以下とする)
屋根	桟瓦	いぶし瓦(既製品JIS64)、瓦棧H18 W24@215(通気スリットW30入り@90、瓦用防水モルタル、改質アスファルトルーフィング、構造用合板t12、野垂木60×45@454.5※むくり加工、断熱材t60(フェノールフォーム1種、固定金物)
屋根	銅板(一文字葺)1	銅板一文字葺t0.35(酸化緑青処理) 350×1212 アスファルトルーフィング940、銅釘、断熱材(硬質ウレタンフォーム)t10、耐水合板t12、合板t12、化粧野地板ヒノキt15、化粧垂木スギ45×90@454.5、断熱材(フェノールフォーム1種t60、固定金物)
下屋	銅板(一文字葺)2	銅板一文字葺t0.35(酸化緑青処理) 350×1212 アスファルトルーフィング940、銅釘、断熱材(硬質ウレタンフォーム)t10、構造用合板t12、野垂木60×45@454.5、土居桁120×120斜め加工、化粧垂木60×45@454.5、断熱材t60(フェノールフォーム1種、固定金物)
谷樋	銅板	銅板t0.4(酸化緑青処理)、アスファルトルーフィング940+ゴムアスファルトルーフィング、断熱材(硬質ウレタンフォーム)t10、構造用合板t12、化粧垂木60×45@454.5、断熱材(フェノールフォーム1種t60、固定金物)、V450,H150
軒天井	屋根裏天井	化粧軒天:スギt9(※相勾り)、化粧垂木:スギ60×45@454.5、小舞:スギH21W24@200程度
小庇	霧除け(七五庇)	庇板:ヒノキt24、さるがしら:ヒノキ55×88(上端斜め加工)、出桁:ヒノキ55×88(上端斜め加工)、腕木:ヒノキ60×80(面取加工)、雨抑:ヒノキt20×90、面戸木:ヒノキt35×80、板掛け:ヒノキ35×80、破風板:ヒノキt30、絵張り板ヒノキt30
外壁中央	軒子下見板張り	上下枠:スギH40×D40、側枠:スギW30×D40、軒子押縁:スギW30×D15~33、下見板:スギt7 H242(通材)、横胴縁t10×W30 通気スリットW30@300、アルミ透湿防水シート、構造用合板t12(耐水)、グラスウール(K24)t90、間柱45×90@454.5
外壁中央	縦羽目板張り	スギt18、胴縁18×30、アスファルトルーフィング、構造用合板t12、間柱90×45@303+断熱材t90
外壁下	金属パネル	アルミダイキャストt5(断熱材裏打t30)支持金物一式、アスファルトルーフィング、構造用合板t12(耐水)、間柱90×45@303+グラスウール(K24)t45
外壁上	白漆喰	本漆喰t10(下塗り、中塗り含む)、ラスカットボードt9、アルミ透湿防水シート、構造用合板t12(耐水)、グラスウール(K24)t90、間柱45×90@454.5
外壁下部	縦格子	上下桟:ヒノキt40H25※下桟に水抜穴、縦枠:ヒノキW30D40、縦格子:ヒノキW27D30@90、幕板:ヒノキt6、防虫網:SUS5メッシュ黒色塗装(換気口部分のみ)
柱、桁、梁、貫	軸部	木材保護塗料(無色)
基壇	石基壇	花崗岩(真壁石、水磨)W90×H150×L909、面取15
独立基礎	化粧石束	花崗岩(御影石、水磨)t30接着工法、鉄筋コンクリートH200W250D250、
独立基礎	礎石	花崗岩(御影石、自然形状)300×300×300程度 ※ホゾ穴加工、RC基礎と一体化、柱底面は光付け、高さ調整用鉛板t2×4枚程度

共通事項：
1)全ての外部露出木部には、木材保護塗料(無色)2回塗りとす

2)特記無き限り、造作用の化粧木材

2) 特記無き限り、造作用の化粧木材は、上小節以上とする。
4) 目玉係となる全ての長押ヒ柱(吊柱含む)の交差部には、長押釘隱(ヒメイ)を設置する。

5)見え係となる全ての土台と柱の交差部には、土台釘隠しを設置する。

5) 見え係となる全ての土台と柱の交差部には、土台釘隠しを設置するこ

※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柱目。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無

※特記なき限り、見掛け面以外は、並

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮

香山建築研究所 K O H Y A M A A T E L I E R

K O H Y A M A A T E L I E R

第12399号(有)香山建築研究所
東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)

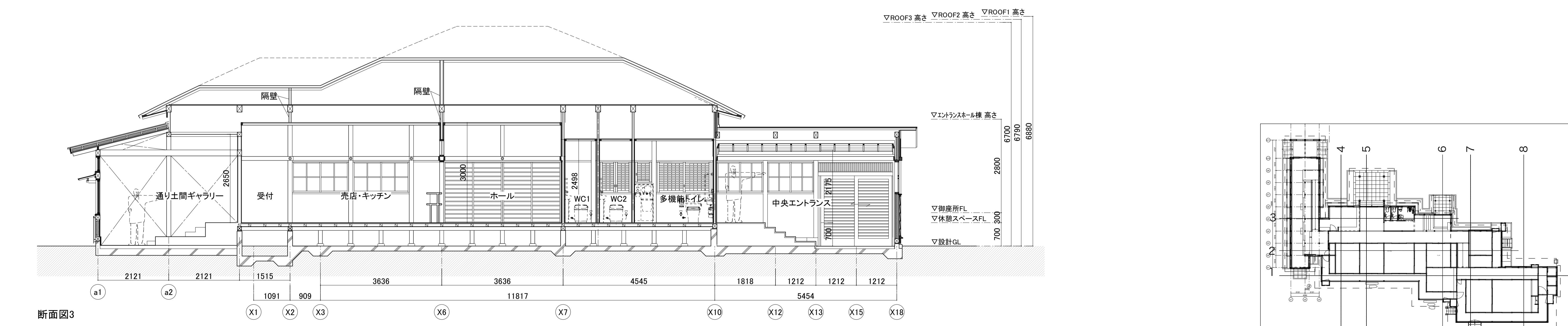
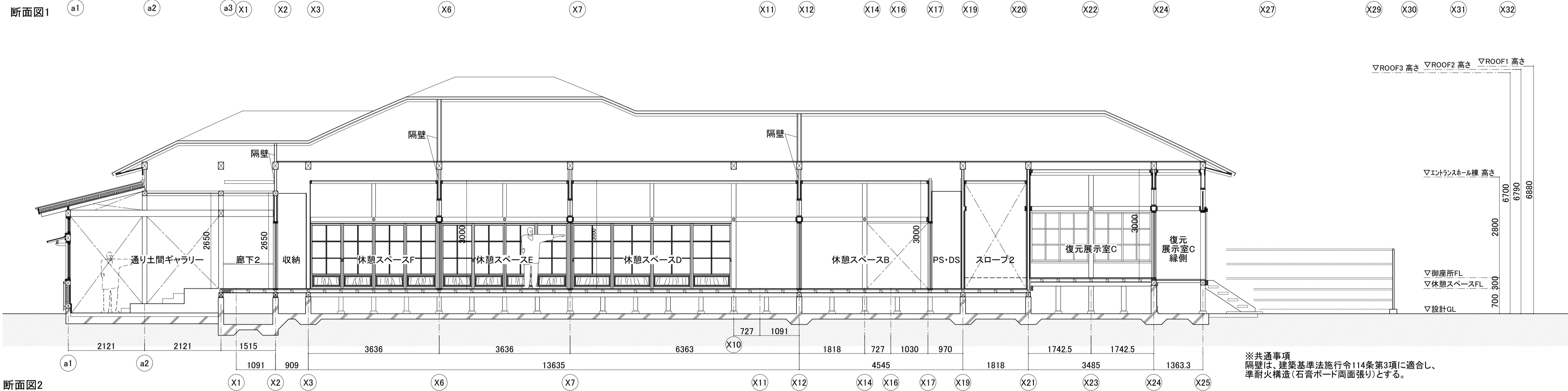
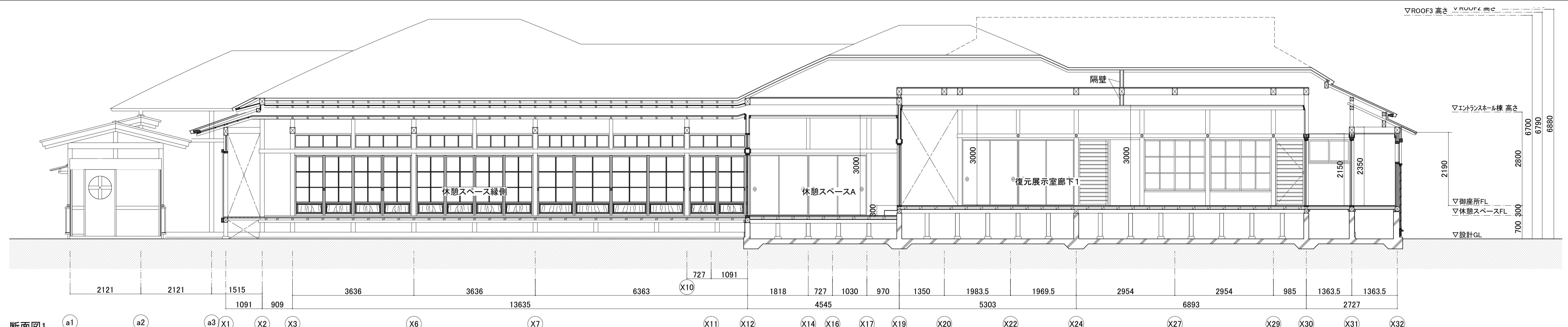
管理技術名	長谷川祥久(一級建築士第289/14号)
第12399号(有)香山建築研究所	東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F

07年度新宿御苑日本館御殿工事 (1) A-20

立面図(2) 東側、西側

www.mathworksheetsland.com

環境省新宿御苑管理事務所



※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。

※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。

※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。

・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)

・木製床組

・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)

・鶴居

・敷居

・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。

※金物については、今回工事に含む。

※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。

※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (1)

断面図(1) 断面1~3

A-21

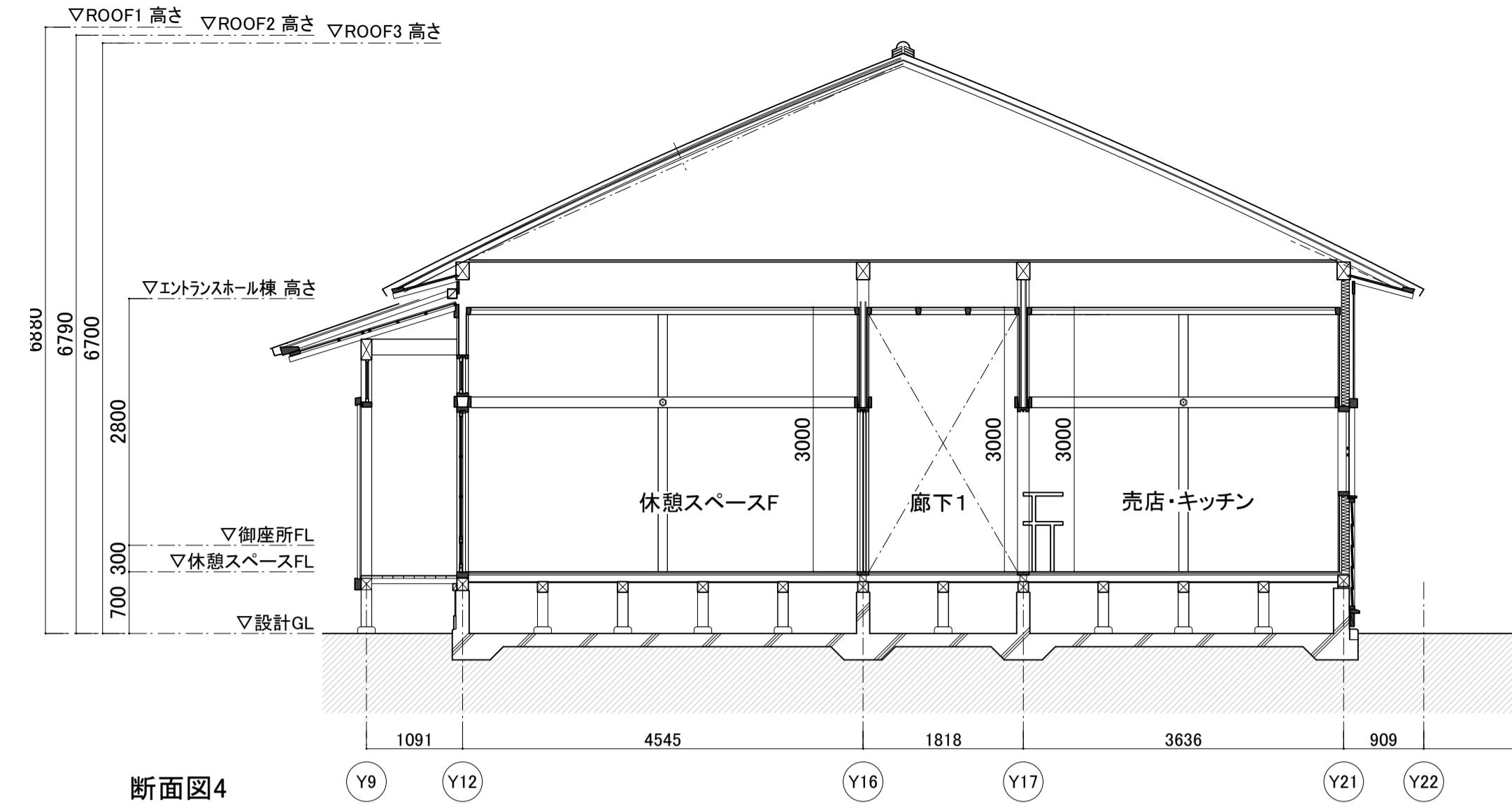
A1 : S=1/60

A3 : S=1/120

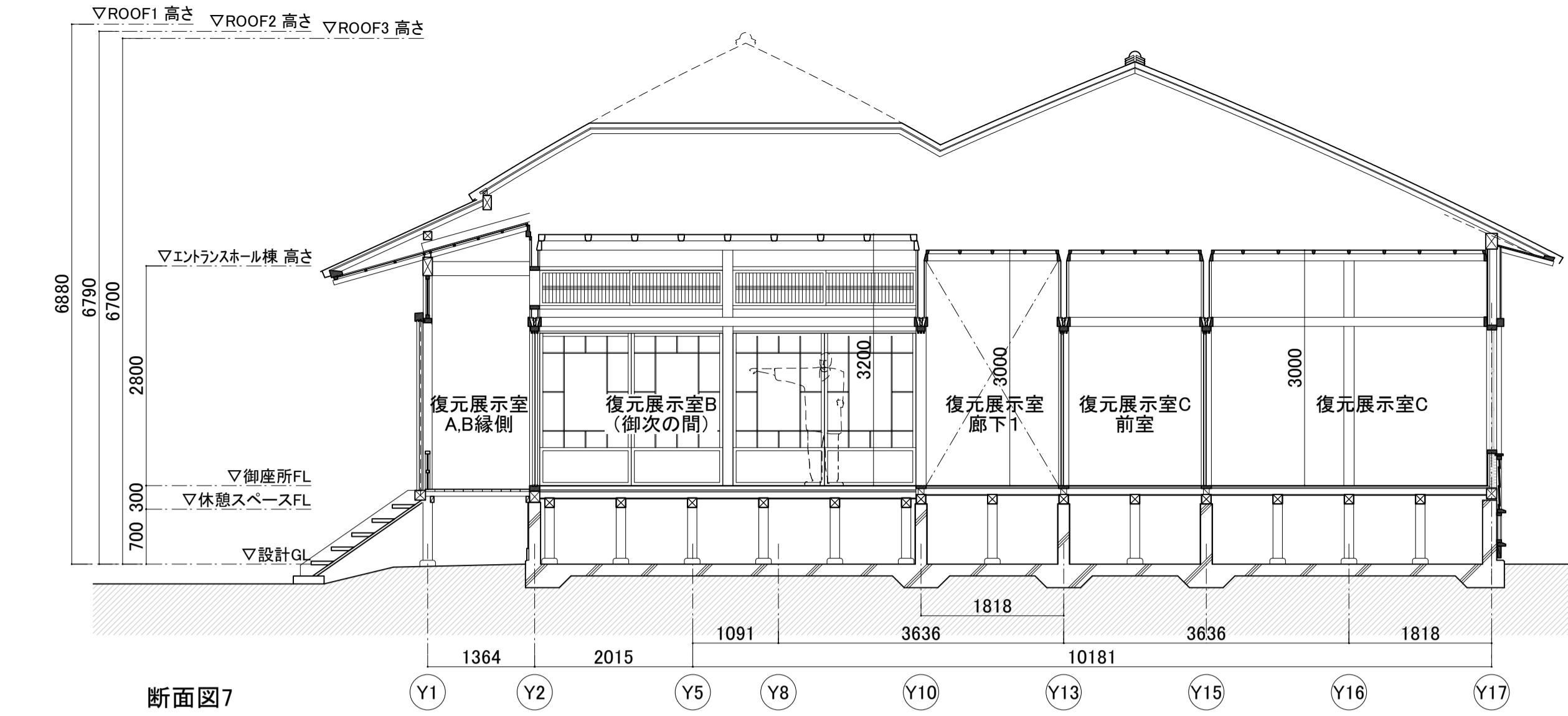
21

164

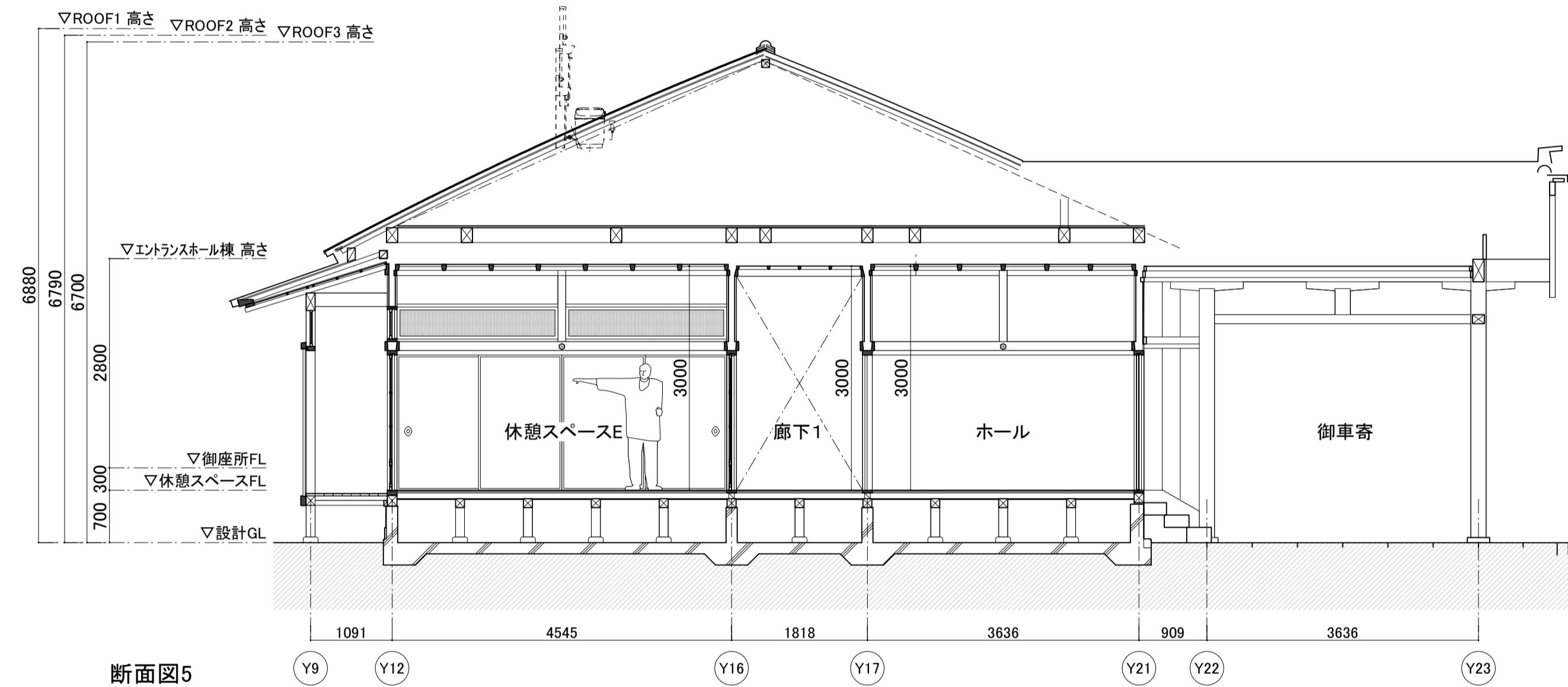
環境省新宿御苑管理事務所



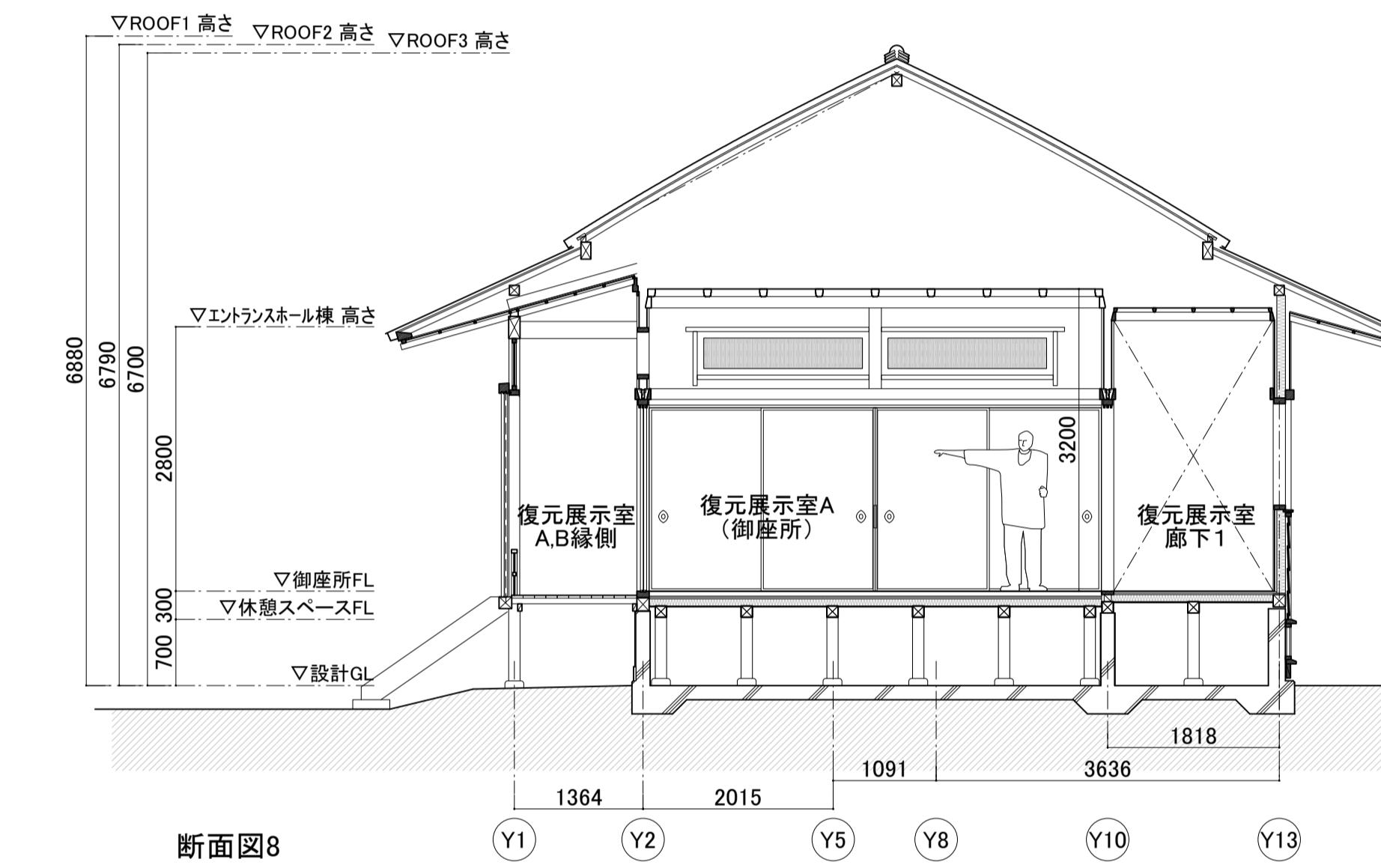
断面図4



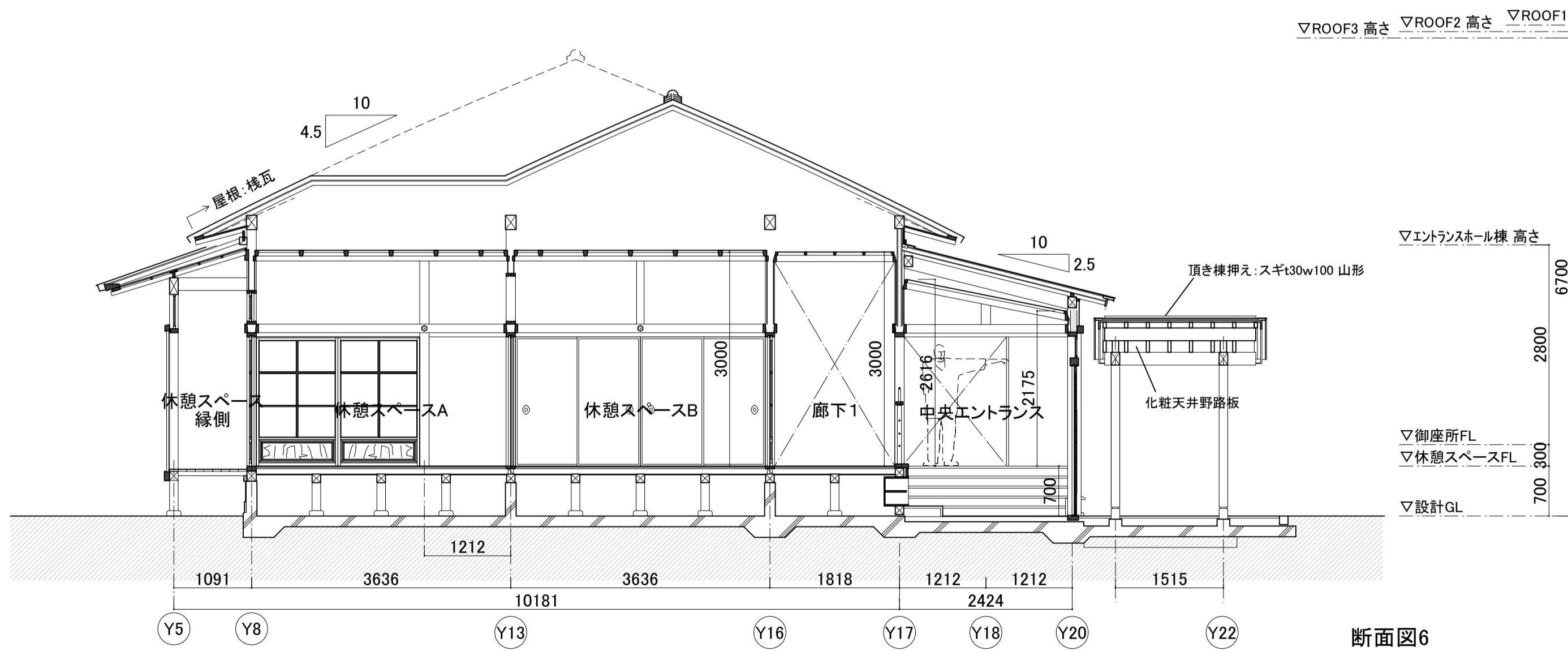
断面図7



断面図5



断面図8



断面図6

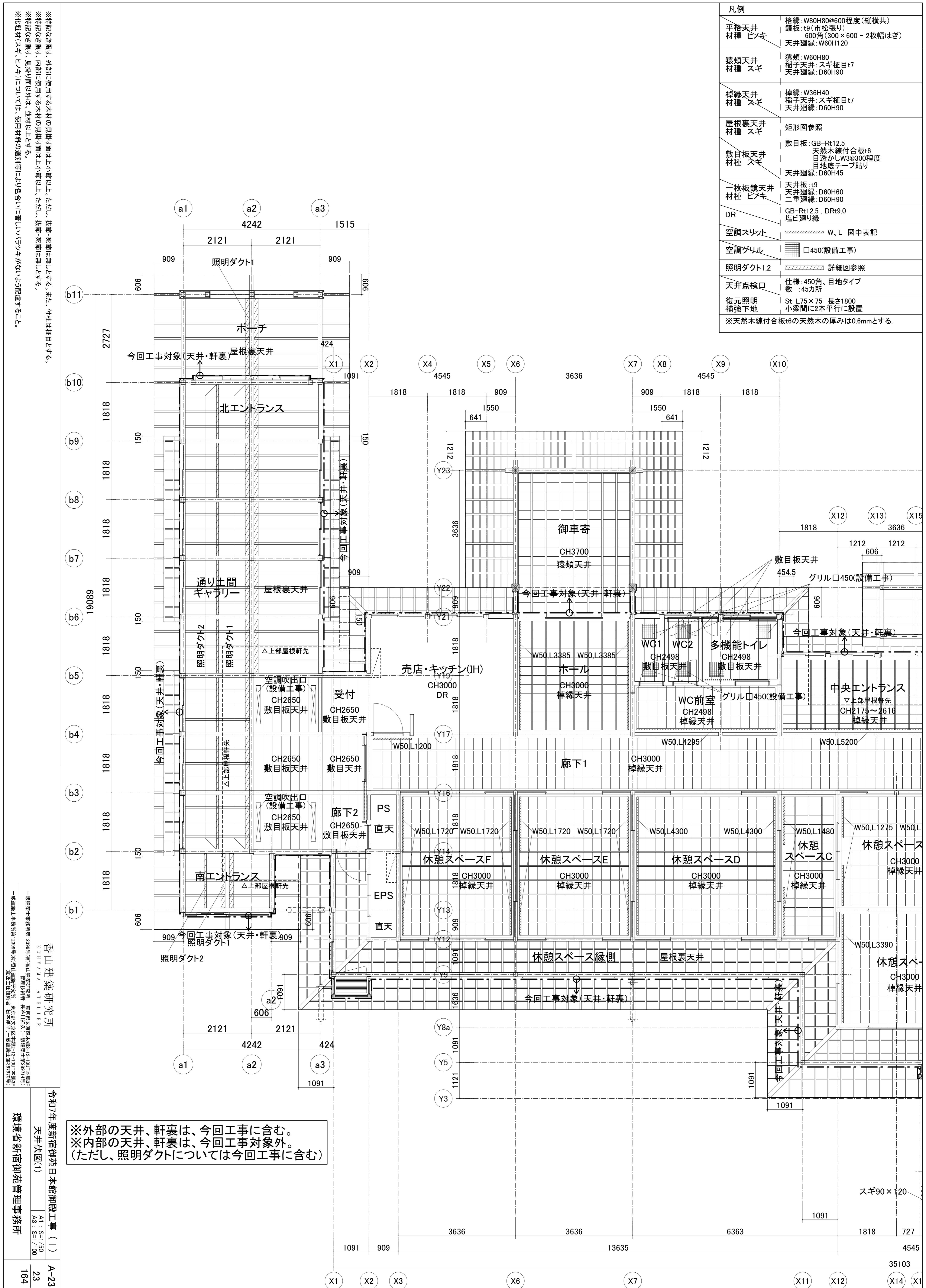
※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。
 ※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。
 ※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。
 ※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

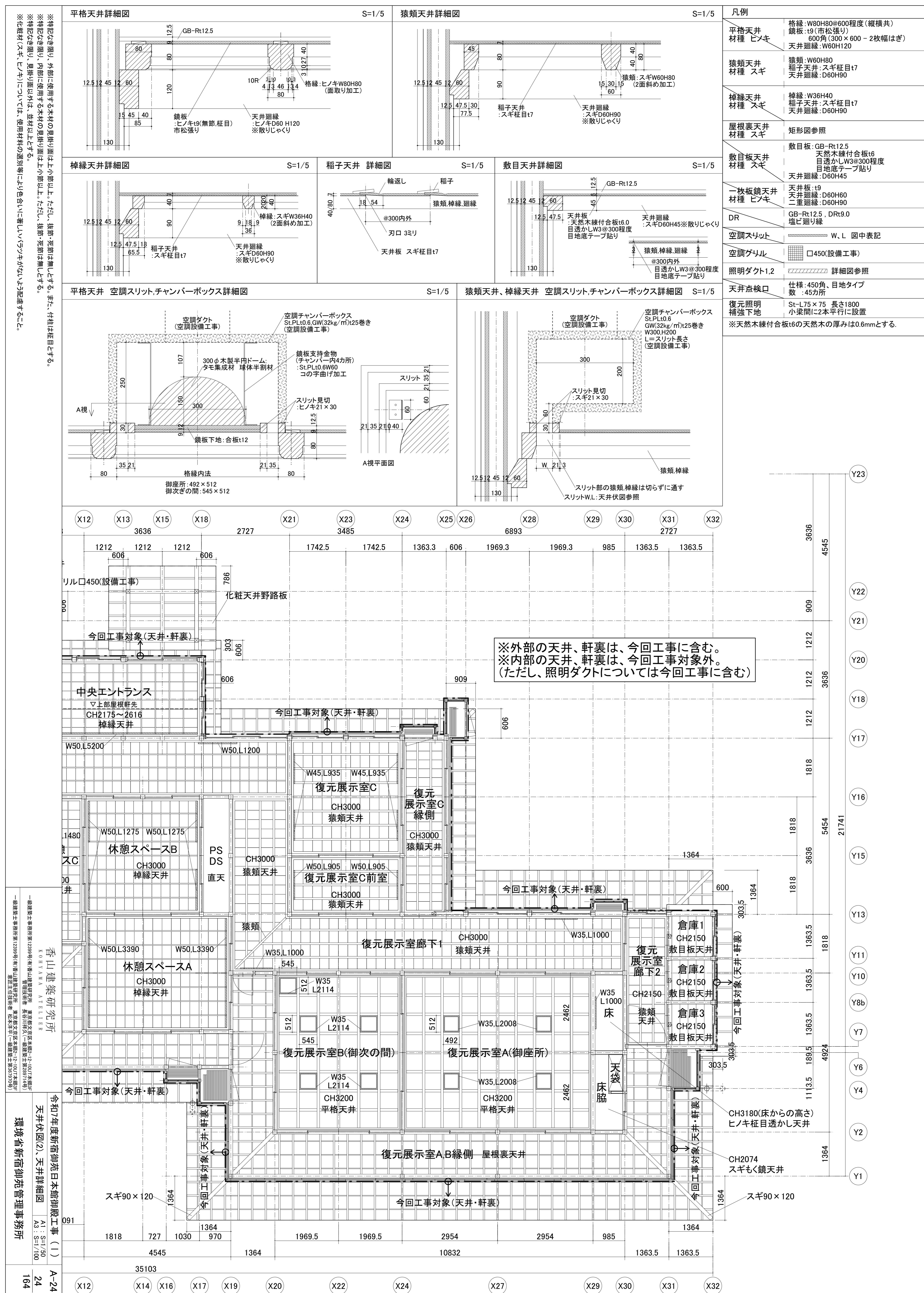
※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
 ※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
 ・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
 ・木製床組
 ・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)
 ・鶴居
 ・敷居
 ・戸袋

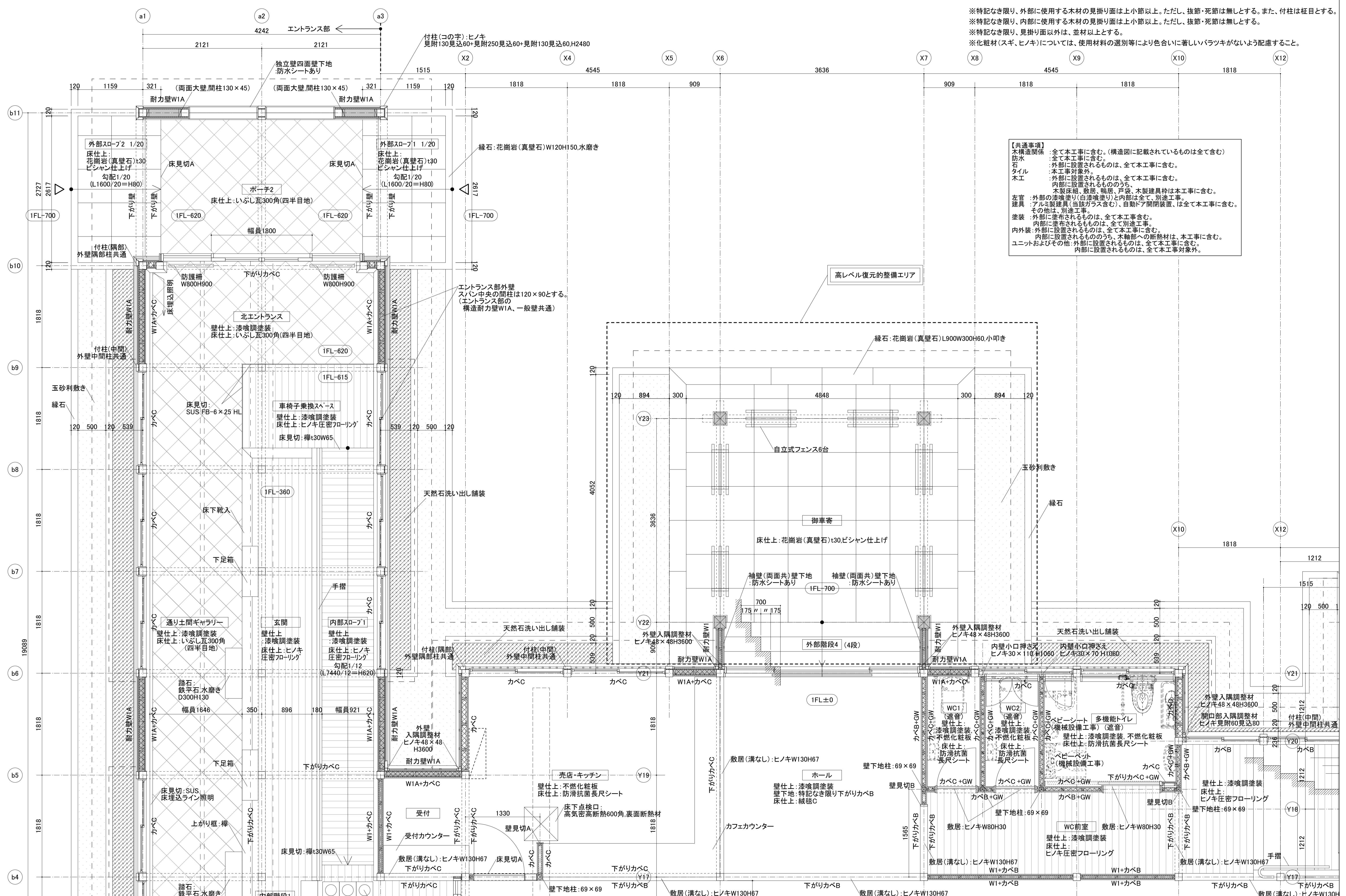
※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
 ※金物については、今回工事に含む。
 ※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
 ※外部塗装については、今回工事対象外。
 ※外部(屋根、外壁、床、ピット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
 KOHYAMA ATELIER
 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
 管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (1) A-22
 断面図(2) 断面4~8 A1 : S=1/60
 A3 : S=1/120 22
 環境省新宿御苑管理事務所 164







平面詳細図共通事項

間柱,胴縁,合板 凡例】		※外壁(耐力壁の外壁も含む)にはグラスウール(K24)t90を充填すること				【壁下地凡例】		+GW:壁内にグラスウールt50(32kg/m2)充填 遮音壁	
外壁 特記なし(一般壁) 高さ 木間柱45*90@450以下 木胴縁45*90@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板(耐水タイプ)t12	内壁 特記なし(一般壁) 高さ 木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板t12	耐力壁 W1(真壁) 木間柱 木胴縁 構造用合板	耐力壁 W1A(真壁+大壁) 木間柱 木胴縁 構造用合板	カベA : ラスボードt7.5 (不燃) カベB : GB-Rt12.5 (不燃) カベC : GB-St12.5 (不燃) カベD : ケイカル板t6+t6 (不燃)	下がりカベA : ラスボードt7.5 (不燃) A=砂壁の下地 下がりカベB : GB-Rt12.5 (不燃) B=漆喰調塗装の下地 下がりカベC : GB-St12.5 (不燃) C=漆喰調塗装の下地 下がりカベD : ケイカル板t6+t6 (不燃) D=漆喰調塗装の下地				
特記なし(一般壁) 梁桁まで	特記なし(一般壁) 梁桁まで	構造図 参照	構造図 参照						

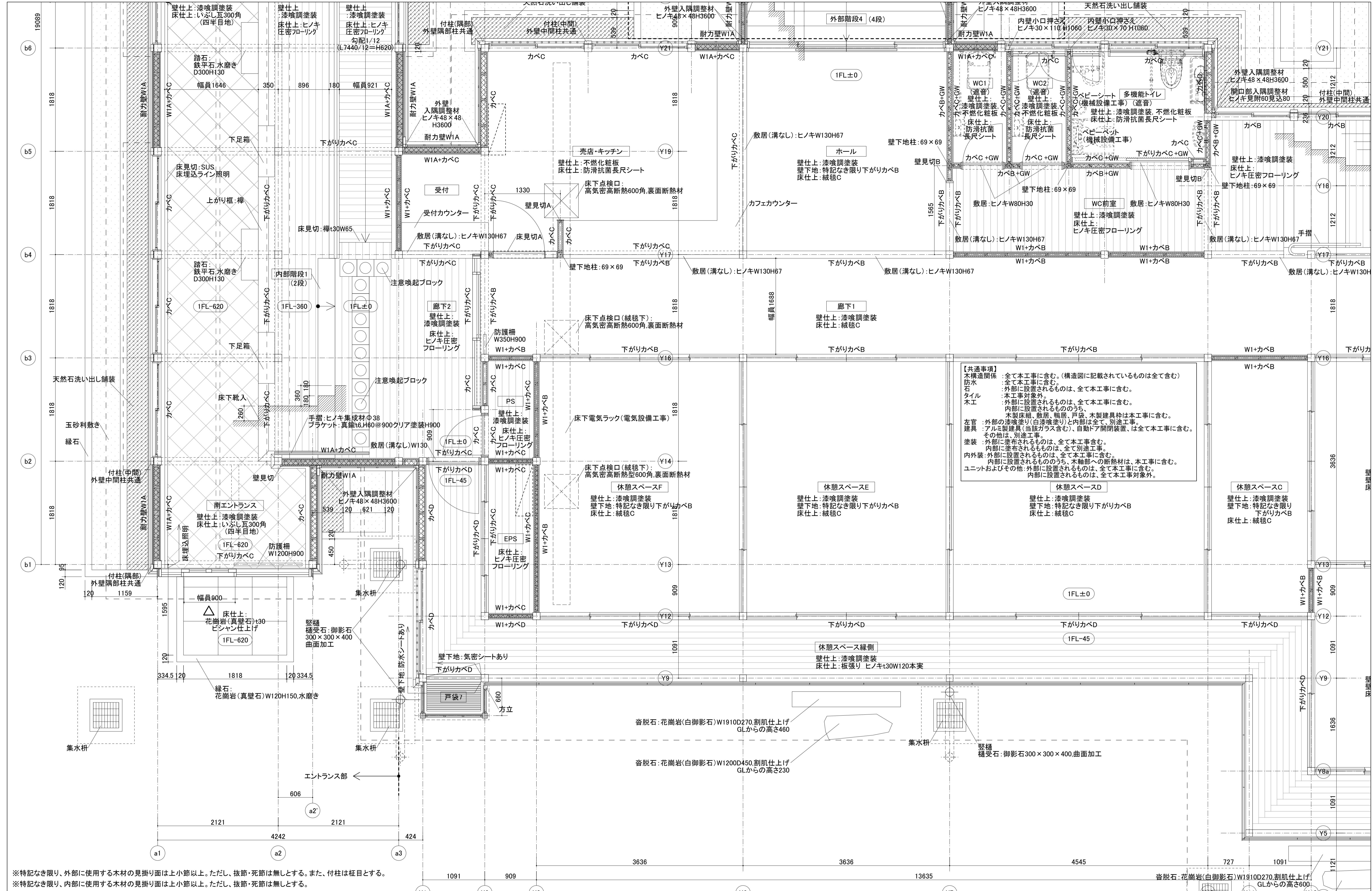
壁見切】H=FL～CHまで	【略語凡て
壁見切A: SUS一方枠 見付30,d130	床見切A: SUS-F
HLt2.0曲げ加工	
壁見切B: ヒノキ一方枠 見付30	床見切B: 集成材
浸透性保護塗料	

】	【柱、梁の あらわしと 仕上は、特 木材保護 とする				
(見付)×25, HL 付40, t15, UC	<table border="1"> <tr> <td></td><td>点状ブロック (SUS鉄)</td></tr> <tr> <td></td><td>線状ブロック (SUS鉄)</td></tr> </table>		点状ブロック (SUS鉄)		線状ブロック (SUS鉄)
	点状ブロック (SUS鉄)				
	線状ブロック (SUS鉄)				

上げ】	香山建 KOHYAM
る柱,梁の	一級建築士事務所第12399号(有)香山建 管
記なき限り	一級建築士事務所第12399号(有)香山建 意匠
料塗り	一級建築士事務所第12399号(有)香山建 意匠

染研究所 ATELIER	東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
研究所 任技術者	東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 松本洋平(一級建築士第367970号)

平面詳細図(1)	A1 : S=1/3 A3 : S=1/6
----------	--------------------------



*特記なき限り、外部に使用する木材の見掛面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。

*特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜筋・死節は無しとする。

*特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。

*化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

平面詳細図共通事項

【間柱・胴縁・合板・凡例】	※外壁(耐力壁の外壁も含む)にはグラスウール(K24)t90を充填すること
外壁 特記なし(一般壁)高さ 木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横枠材との間隔300以下 構造用合板(耐水タイプ)12	内壁 特記なし(一般壁)高さ 木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横枠材との間隔300以下 構造用合板
※外壁(耐力壁の外壁も含む)にはグラスウール(K24)t90を充填すること	内壁 特記なし(一般壁)高さ 木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横枠材との間隔300以下 構造用合板
耐力壁 W1(真壁)	耐力壁 W1A(真壁+大壁)
木間柱	木間柱
木胴縁	木胴縁
構造図	構造図
参考	参考

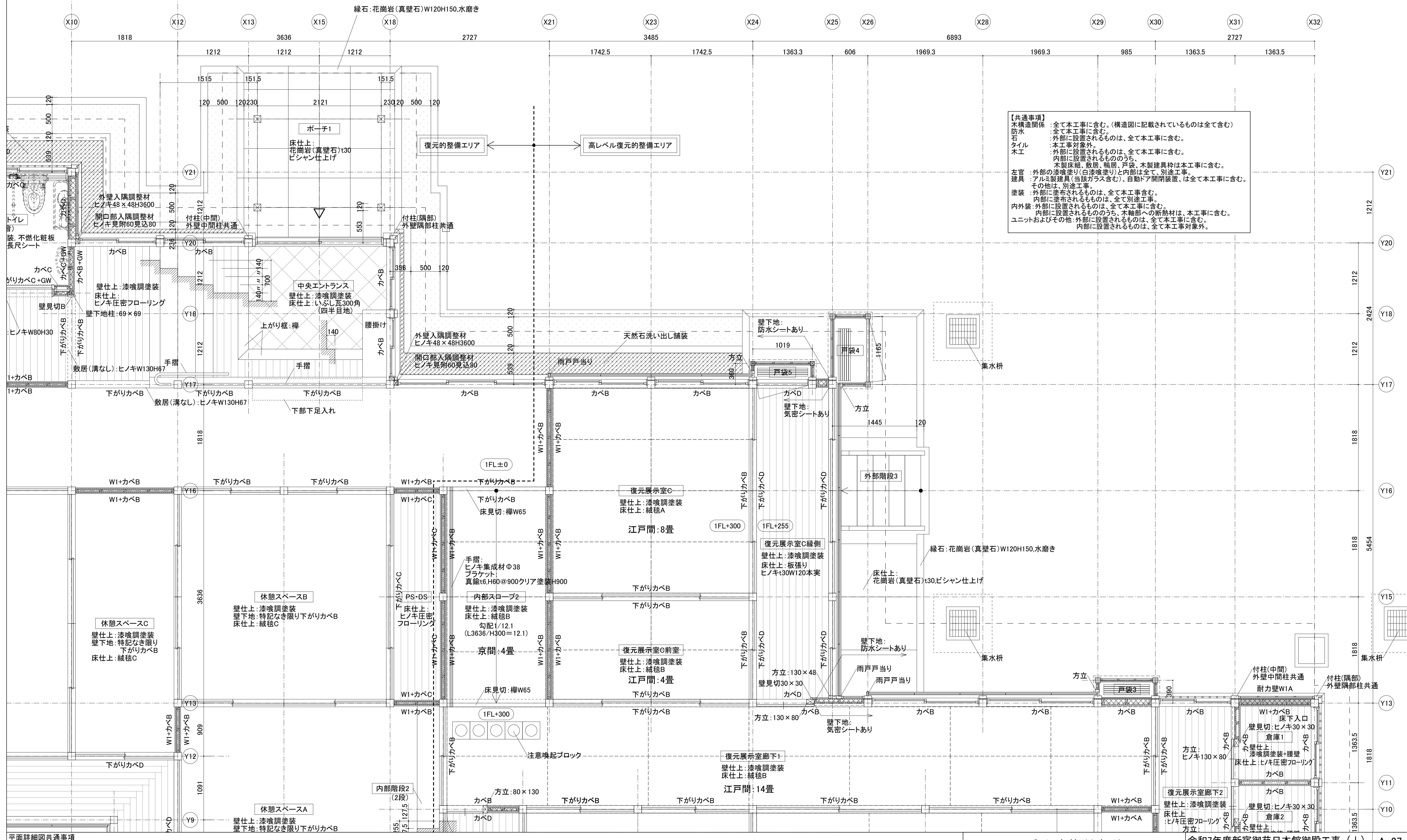
※外壁(耐力壁の外壁も含む)にはグラスウール(K24)t90を充填すること	【壁下地凡例】	+GW:壁内にグラスウールt50(32kg/m ²)充填 遮音壁	【壁見切】H=FL~CHまで	【路語凡例】	【柱、梁の仕上げ】
内壁 特記なし(一般壁)高さ 木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横枠材との間隔300以下 構造用合板	耐力壁 W1(真壁)	カベA:ラスボードt7.5(不燃)	下がりカベA:ラスボードt7.5(不燃) A-秒壁の下地	壁見切A: SUS一方枠 見付30,d130	床見切A 点状ブロック あらわしとなる柱、梁の仕上げは、特記なき限り
	耐力壁 W1A(真壁+大壁)	カベB:GB-Rt12.5 (不燃)	下がりカベB:GB-Rt12.5 (不燃) B=塗喰調塗装の下地	Hlt2.0曲げ加工	SUS-FB6(見付)×25, HL (SUS鉄)
		カベC:GB-St12.5 (不燃)	下がりカベC:GB-St12.5 (不燃) C=塗喰調塗装の下地	壁見切B:ヒノキ一方枠 見付30	床見切B 線状ブロック 木材保護塗料塗り
		カベD:ケイカル板t6+t6 (不燃)	下がりカベD:ケイカル板t6+t6 (不燃) D=塗喰調塗装の下地	浸透性保護塗料	集成材見付40, t15, UC (SUS鉄) とする

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

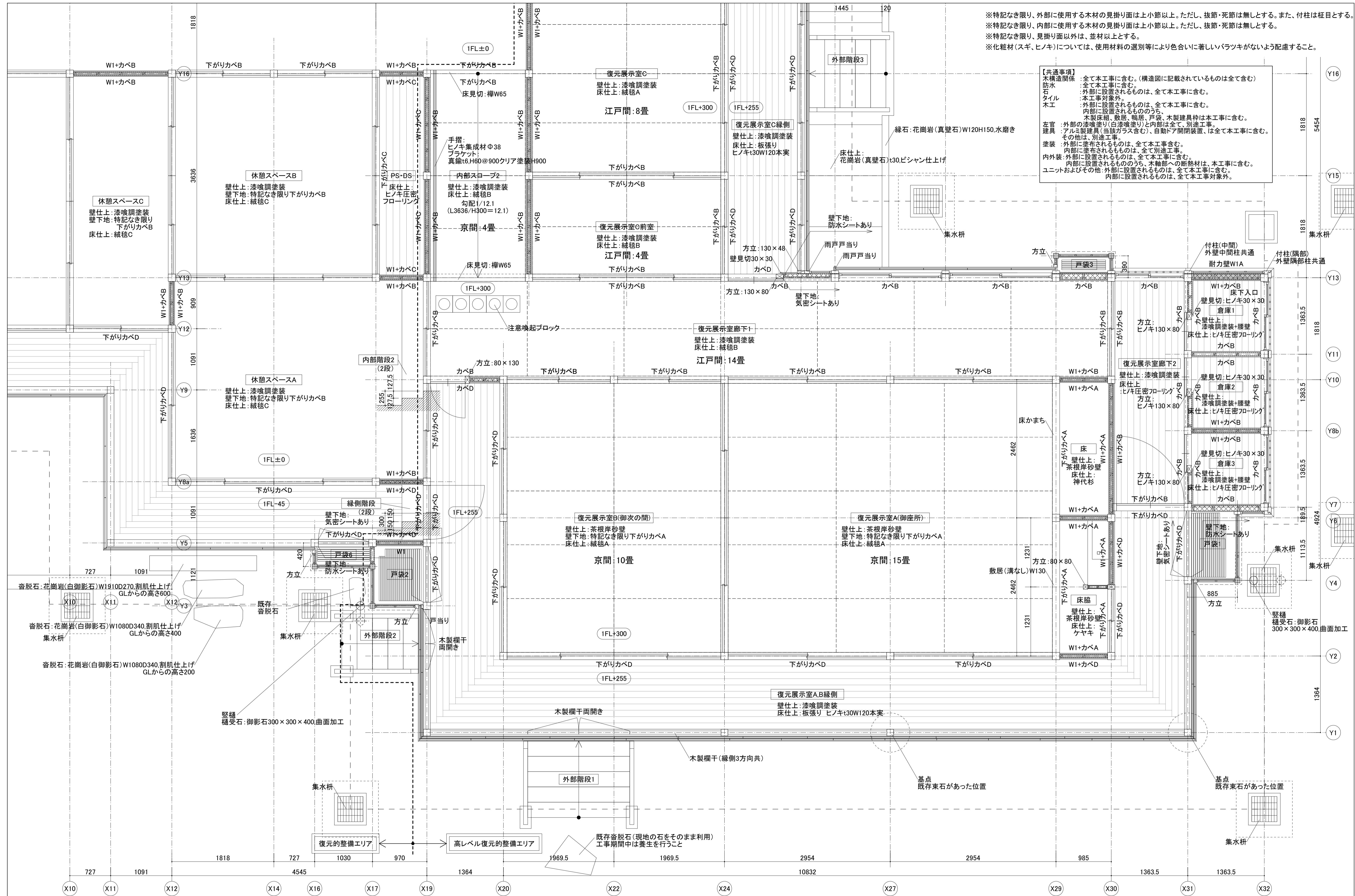
令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (1)
A-26
平面詳細図(2) A1: S-1/30
A3: S-1/60

26
164
環境省新宿御苑管理事務所

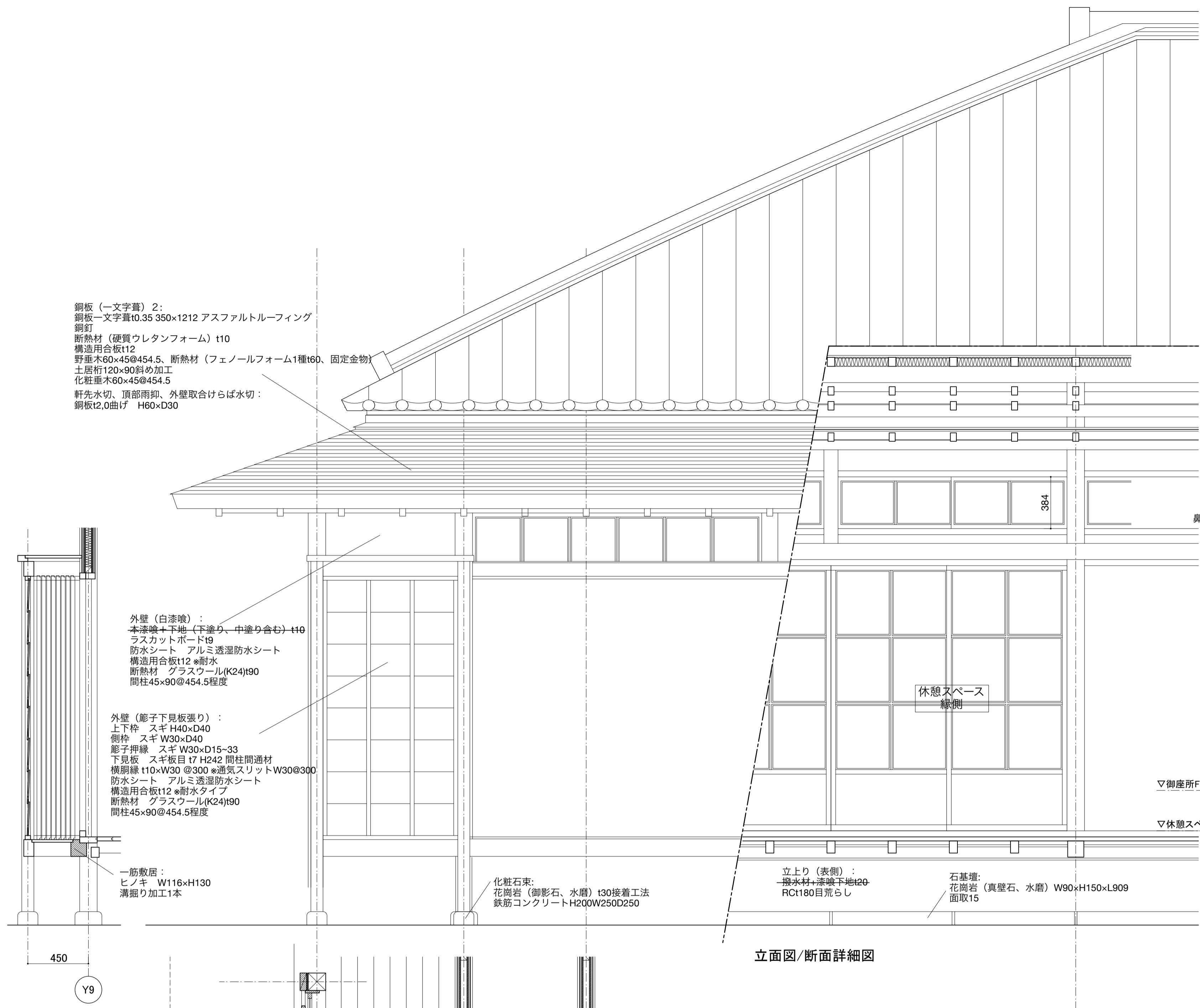
※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柾目とする。
※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。
※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。
※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。



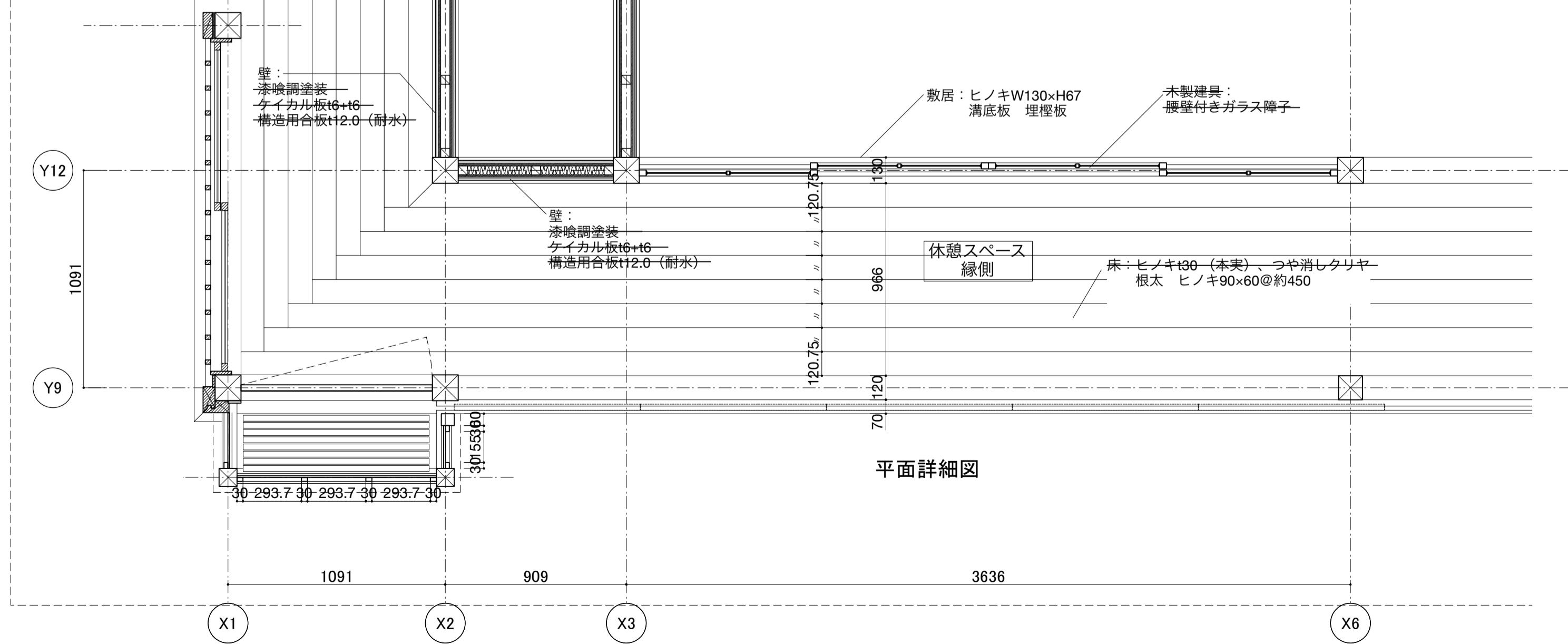
平面詳細図共通事項				【間柱、胴縁、合板 凡例】				※外壁(耐力壁の外壁も含む)にはグラスウール(K24)t90を充填すること				【壁下地凡例】				+GW:壁内にグラスウールt50(32kg/m2)充填 遮音壁				【壁見切】H=FL~CHまで				【略語凡例】				【柱、梁の仕上げ】			
外壁 特記なし(一般壁) 高さ :木間柱45*90@450以下 木胴縁45*90@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板(耐水タイプ)t12	内壁 特記なし(一般壁) 高さ :木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板	耐力壁 W1(真壁) :木間柱 木胴縁 構造用合板	耐力壁 W1A(真壁+大壁) :木間柱 木胴縁 構造用合板	カベA:ラスボードt7.5(不燃) :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベA:ラスボードt7.5(不燃) A=砂壁の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	壁見切A: SUS一方枠 見付30,d130 :木間柱 木胴縁 構造用合板	床見切A :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベB: GB-Rt12.5(不燃) B=漆喰調塗装の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベC: GB-St12.5(不燃) C=不燃化粧板の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	壁見切B: ヒノキ一方枠 見付30 :木間柱 木胴縁 構造用合板	床見切B :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベD: ケイカル板t6+t6(不燃) D=漆喰調塗装の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	集成材見付40, t15, UC :木間柱 木胴縁 構造用合板	点状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	線状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	点状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	線状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	あらわしとなる柱、梁の 仕上げ、特記なき限り 木材保護塗料塗り とする	あらわしとなる柱、梁の 仕上げ、特記なき限り 木材保護塗料塗り とする	香山建築研究所 KOHYAMA ATTELIER 平面詳細図(3)	今和7年度新宿御苑日本館鉄骨工事(1)	A-27									
外壁 特記なし(一般壁) 高さ :梁桁まで :木間柱45*90@450以下 木胴縁45*90@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板(耐水タイプ)t12	内壁 特記なし(一般壁) 高さ :梁桁まで :木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板	耐力壁 W1(真壁) :木間柱 木胴縁 構造用合板	耐力壁 W1A(真壁+大壁) :木間柱 木胴縁 構造用合板	カベA:ラスボードt7.5(不燃) :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベA:ラスボードt7.5(不燃) A=砂壁の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	壁見切A: SUS一方枠 見付30,d130 :木間柱 木胴縁 構造用合板	床見切A :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベB: GB-Rt12.5(不燃) B=漆喰調塗装の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベC: GB-St12.5(不燃) C=不燃化粧板の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	壁見切B: ヒノキ一方枠 見付30 :木間柱 木胴縁 構造用合板	床見切B :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベD: ケイカル板t6+t6(不燃) D=漆喰調塗装の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	集成材見付40, t15, UC :木間柱 木胴縁 構造用合板	点状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	線状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	点状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	線状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	あらわしとなる柱、梁の 仕上げ、特記なき限り 木材保護塗料塗り とする	あらわしとなる柱、梁の 仕上げ、特記なき限り 木材保護塗料塗り とする	香山建築研究所 KOHYAMA ATTELIER 平面詳細図(3)	今和7年度新宿御苑日本館鉄骨工事(1)	A-27									
外壁 特記なし(一般壁) 高さ :梁桁まで :木間柱45*90@450以下 木胴縁45*90@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板(耐水タイプ)t12	内壁 特記なし(一般壁) 高さ :梁桁まで :木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板	耐力壁 W1(真壁) :木間柱 木胴縁 構造用合板	耐力壁 W1A(真壁+大壁) :木間柱 木胴縁 構造用合板	カベA:ラスボードt7.5(不燃) :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベA:ラスボードt7.5(不燃) A=砂壁の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	壁見切A: SUS一方枠 見付30,d130 :木間柱 木胴縁 構造用合板	床見切A :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベB: GB-Rt12.5(不燃) B=漆喰調塗装の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベC: GB-St12.5(不燃) C=不燃化粧板の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	壁見切B: ヒノキ一方枠 見付30 :木間柱 木胴縁 構造用合板	床見切B :木間柱 木胴縁 構造用合板	下がりカベD: ケイカル板t6+t6(不燃) D=漆喰調塗装の下地 :木間柱 木胴縁 構造用合板	集成材見付40, t15, UC :木間柱 木胴縁 構造用合板	点状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	線状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	点状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	線状ブロック :木間柱 木胴縁 構造用合板	あらわしとなる柱、梁の 仕上げ、特記なき限り 木材保護塗料塗り とする	あらわしとなる柱、梁の 仕上げ、特記なき限り 木材保護塗料塗り とする	環境省新宿御苑管理事務所 主任技師者 松本平洋(一級建築士第6797号)	今和7年度新宿御苑日本館鉄骨工事(1)	164									



平面詳細図共通事項				香山建築研究所				今和7年度新宿御苑日本館御殿工事(1)				
【間柱、胴縁、合板 凡例】	※外壁(耐力壁の外壁も含む)にはグラスウール(K24)t90を充填すること	【壁下地凡例】	+GW:壁内にグラスウールt50(32kg/m2)充填 遮音壁	【壁見切】H=FL～CHまで	【略語凡例】	【柱、梁の仕上げ】					A-28	
外壁 特記なし(一般壁) 高さ 木間柱45*90@450以下 木胴縁45*90@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板(耐水タイプ)t12	内壁 特記なし(一般壁) 高さ 木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板t12	耐力壁 W1(真壁) 木間柱 木胴縁 構造用合板	耐力壁 W1A(真壁+大壁) 木間柱 木胴縁 構造用合板	カベA:ラスボードt7.5(不燃) カベB:GB-Rt12.5(不燃) カベC:GB-St12.5(不燃) カベD:ケイカル板t6+t6(不燃)	下がりカベA:ラスボードt7.5(不燃) A=砂壁の下地 下がりカベB:GB-Rt12.5(不燃) B=漆喰調塗装の下地 下がりカベC:GB-St12.5(不燃) C=不燃化粧板の下地 下がりカベD:ケイカル板t6+t6(不燃) D=漆喰調塗装の下地	下がりカベA: SUS一方枠 見付30,d130 下がりカベB: SUS一方枠 見付25, HL 下がりカベC: SUS一方枠 見付30 下がりカベD: SUS一方枠 見付40, t15, UC	床見切A 床見切B 床見切C 床見切D	点状プロック (SUS鉄) 点状プロック (SUS鉄) 点状プロック (SUS鉄) 点状プロック (SUS鉄)	あらわしとなる柱、梁の 仕上げ 特記なき限り 木柱保護塗装 浸透性保護塗料	一級建築士事務所第1239号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-1-10JUT本郷3F 管轄技術者 長谷川洋久(一級建築士第8974号) 一級建築士事務所第1239号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-1-10JUT本郷3F 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第36790号)	平面詳細図(4)	164
外壁 特記なし(一般壁) 高さ 木間柱45*90@450以下 木胴縁45*90@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板(耐水タイプ)t12	内壁 特記なし(一般壁) 高さ 木間柱45*45@450以下 木胴縁45*100@610以下 ただし上下横架材との間隔300以下 構造用合板t12	耐力壁 W1(真壁) 木間柱 木胴縁 構造用合板	耐力壁 W1A(真壁+大壁) 木間柱 木胴縁 構造用合板	カベA:ラスボードt7.5(不燃) カベB:GB-Rt12.5(不燃) カベC:GB-St12.5(不燃) カベD:ケイカル板t6+t6(不燃)	下がりカベA:ラスボードt7.5(不燃) A=砂壁の下地 下がりカベB:GB-Rt12.5(不燃) B=漆喰調塗装の下地 下がりカベC:GB-St12.5(不燃) C=不燃化粧板の下地 下がりカベD:ケイカル板t6+t6(不燃) D=漆喰調塗装の下地	下がりカベA: SUS一方枠 見付30,d130 下がりカベB: SUS一方枠 見付25, HL 下がりカベC: SUS一方枠 見付30 下がりカベD: SUS一方枠 見付40, t15, UC	床見切A 床見切B 床見切C 床見切D	点状プロック (SUS鉄) 点状プロック (SUS鉄) 点状プロック (SUS鉄) 点状プロック (SUS鉄)	あらわしとなる柱、梁の 仕上げ 特記なき限り 木柱保護塗装 浸透性保護塗料	一級建築士事務所第1239号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-1-10JUT本郷3F 管轄技術者 長谷川洋久(一級建築士第8974号) 一級建築士事務所第1239号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-1-10JUT本郷3F 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第36790号)	平面詳細図(4)	28



戸袋 断面詳細図



※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。

※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。

※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。

・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)

・木製床組

・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)

・鶴居

・敷居

・戸袋

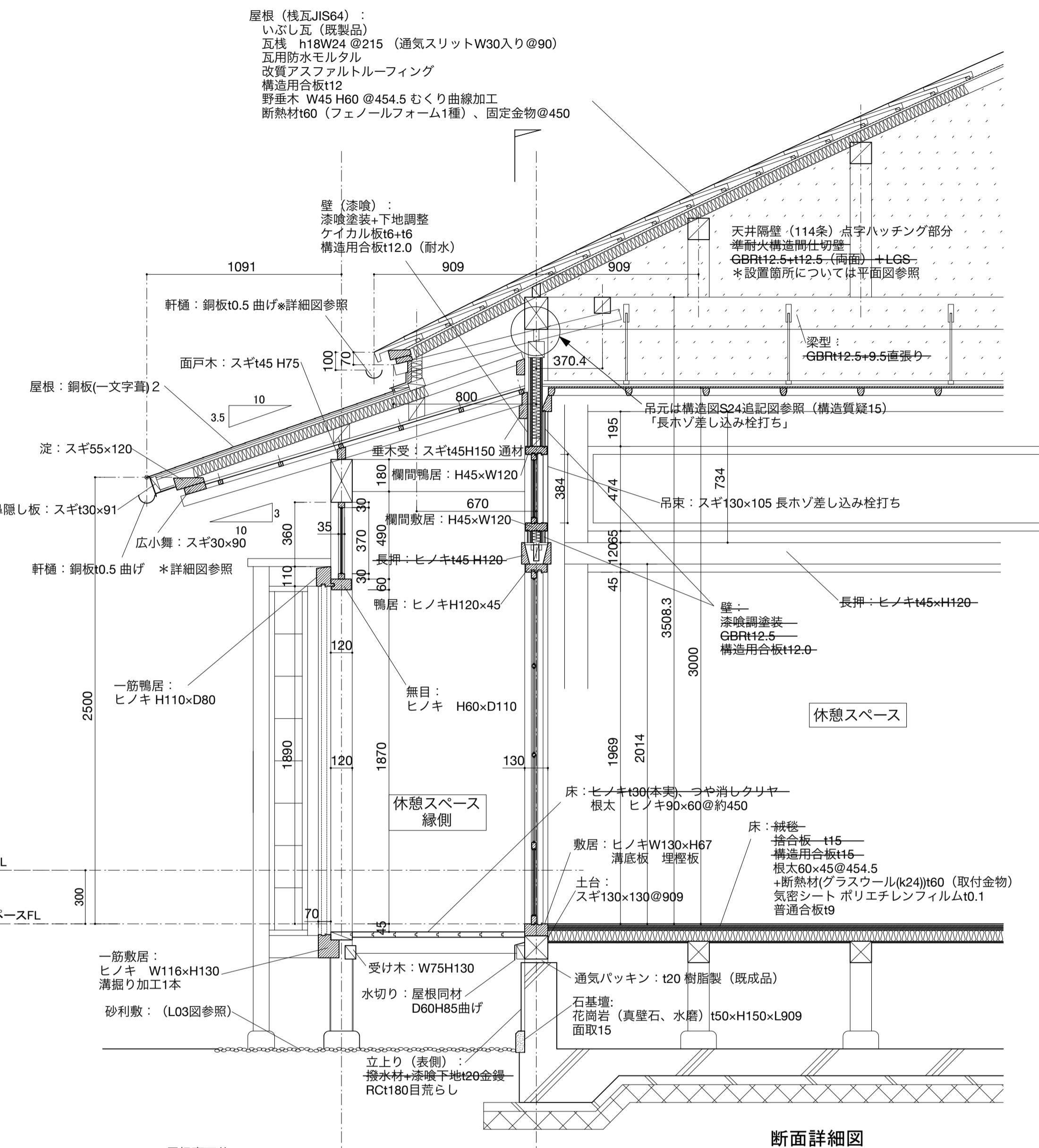
※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。

※金物については、今回工事に含む。

※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。

※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。



天井伏図

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

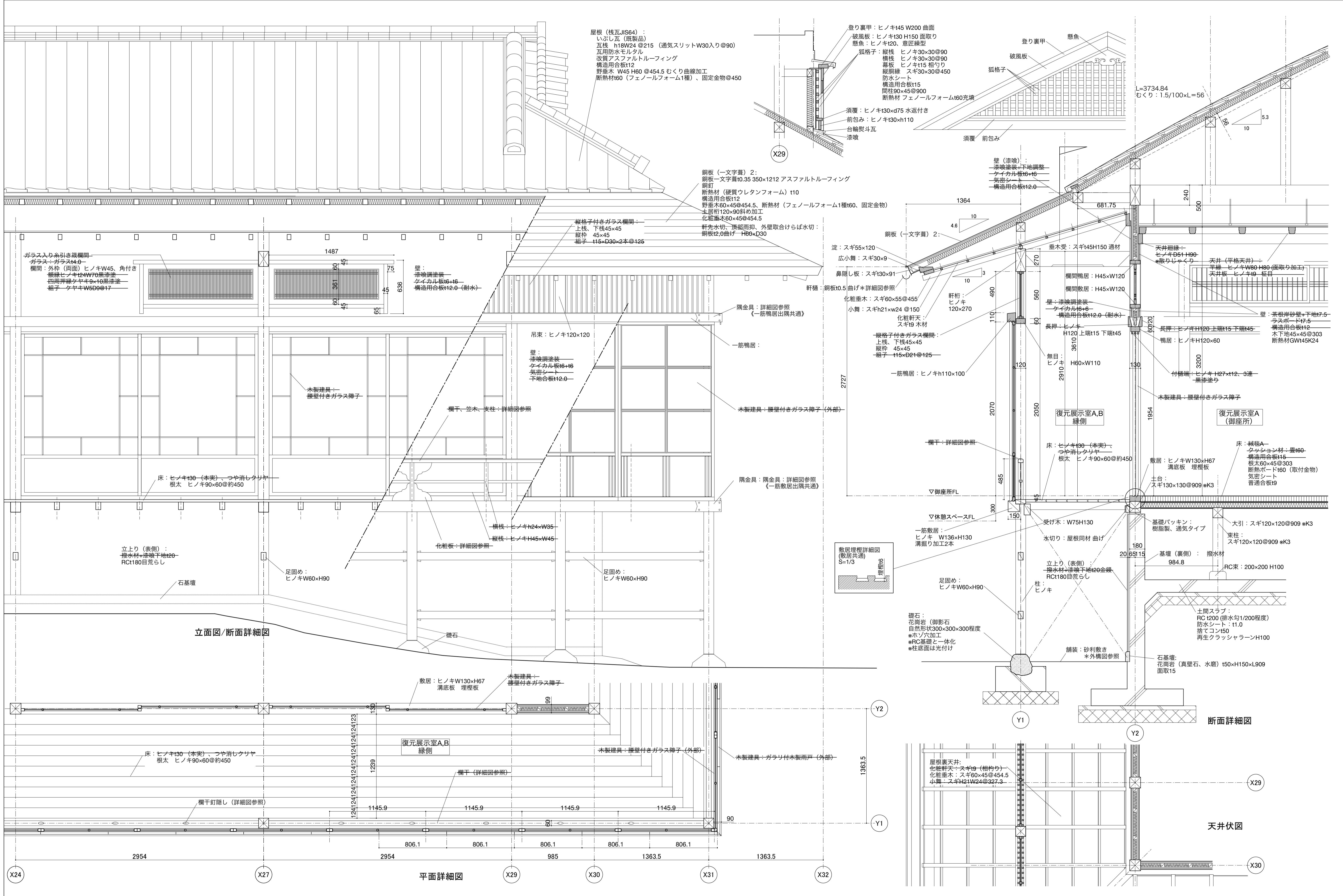
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(1)
矩計図(2) 休憩所南側 A1: S-1/20
A3: S-1/40 30

164

環境省新宿御苑管理事務所



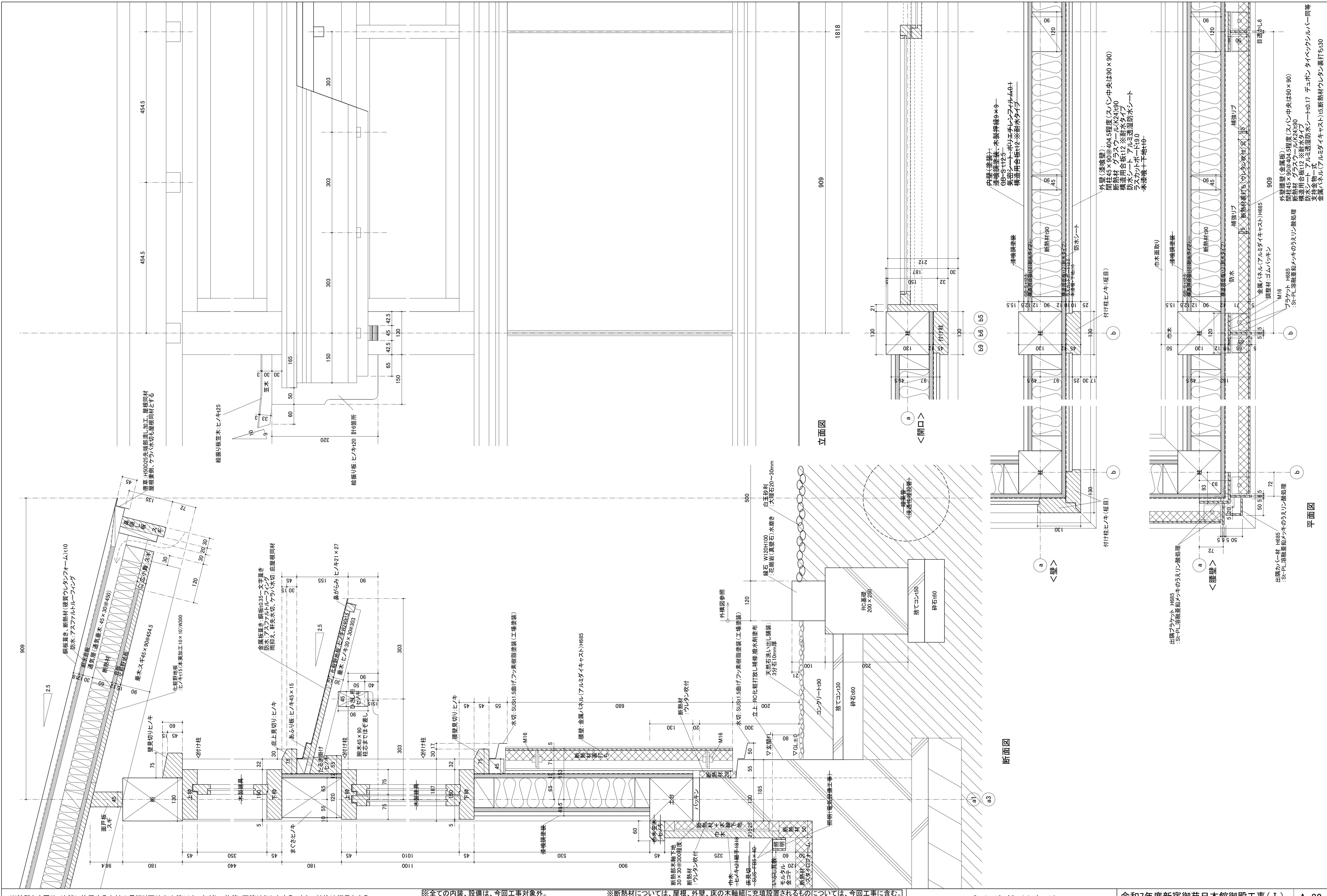
※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。
 ※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。
 ※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。
 ※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
 ※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
 ・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
 ・木製床組
 ・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)
 ・鶴居
 ・敷居
 ・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
 ※金物については、今回工事に含む。
 ※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
 ※内部塗装については、今回工事対象外。
 ※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
 KOHYAMA ATELIER
 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所、東京都文京区木郷2-12-10UT本郷3F
 管理技術者 長谷川祥久・一級建築士第289714号
 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所、東京都文京区木郷2-12-10UT本郷3F
 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (1)
 矩計図(3) 御座所南側 A1: S-1/20
 A3: S-1/40 31
 環境省新宿御苑管理事務所 164



※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。

※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。

※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。

※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※銅板葺き屋根材は、すべて酸化錆青処理材とする。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。

※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。

・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)

・木製床組

・木製建具(木製建具は今回工事対象外)

・鶴居

・敷居

・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。

※金物については、今回工事に含む。

※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。

※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F

管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F

意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I)

矩計図(4) エントランス部

A1: S=1/5

A3: S=1/10

A-32

32

164

環境省新宿御苑管理事務所